

# 糊がついたショーツの回復法について

## 1) お洗濯前の確認

### (取扱い絵表示・タグの確認)

取扱い絵表示に「中性」「=」「手洗い表示」があるものや「中性洗剤使用」と書かれているもの、シルクやウールの素材は洗たく用洗剤(おしゃれ着用)[エマルなど]を使用します。その他の洗濯機洗いできるものは、液体洗剤[アタックZEROなど]を使用します。

### <取扱い絵表示(洗濯のしかた)>

数字は洗濯温度の上限です。  
線(=)があるほど洗い方が弱くなります。



液温は30℃を限度とし、洗濯機で弱い洗濯ができる。



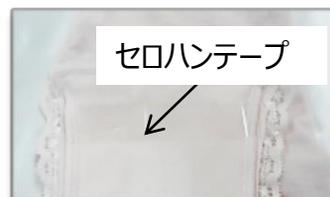
液温は40℃を限度と、手洗いができる

### <前処理・お洗濯注意>

- ・お湯を使うと糊が柔らかくなり更に生地に浸透して、取れにくくなる場合があります。
- ・「毛羽立ちやすい」「表面が白っぽくなりやすい」などの注意書きのある素材は、セロハンテープを貼ってはがす方法やつまみ洗いはおすすめてできません。

## 2) 前処理

- ① ショーツに残っている糊は、洗濯前に指ではがしとれる部分をとりまします。残った糊は、セロハンテープなど粘着性のあるテープを糊の部分に貼り、はがします。この時、なるべく糊がない部分に貼らないように注意します。【写真1】
- ② セロハンテープを新しくしながら何度か繰り返します。



セロハンテープ

【写真1】

## 3) お洗濯方法

- ① 「アタックZERO」などの液体洗剤を糊がついた部分に充分につけ5分程度なじませます。【写真2】
- ② 薄手の家庭用ゴム・ビニール手袋をはめます。
- ③ 糊がついているショーツの生地を指先でつまみ、指をすべらすようにして、糊がついた部分をこすります。糊が少しはがれて毛玉のようになり、つまめるようになった部分は、指先ではがしとります。
- ④ 小刻みに指先を動かしながら洗います。【写真3】
- ⑤ 落ちにくい場合は、④を何回か繰り返します。
- ⑥ 十分にすすぎます。



【写真2】



【写真3】

## 4) おりものシート・ナプキンをお使いいただくときに

糊の残りやすさは「ショーツとおりものシート・ナプキンとの相性」「圧力」「温度」「湿度」「油分を含んだものとの接触」などが関係することがあります。

- ・糊が残りやすい場合は、交換頻度を上げてみてください。1枚あたりの使用時間が長くなるとショーツに糊が残りやすくなります。
- ・糊に油分がつくと糊がやわらかくなり、ショーツに残りやすくなる場合があります。座薬や塗り薬、ボディクリームやオイル、ショーツに香りをつけるスプレー等を使用されている場合はショーツ(ズレ止めテープをつける面)につかないように注意してください。

お問合せ先：花王株式会社 消費者相談室 TEL0120-165-695

9:00～17:00(土・日・祝日を除く) 受付時間は変更になる場合があります